

◎新入団員がぞくぞくと・・・

森下修子さん(A)、久野希見子さん(S)、林 丁三さん(T) 6月より入団です。

＊中堅どころが強化されてきた・・・？ 演奏会目差してガンバロー！

◎瀬戸合唱フェスティバルに参加

7/10 瀬戸市文化ホールにて開催の合唱フェスティバルに参加、「雨」「風が」「ブラームス 愛の歌」「回転木馬」を歌いました。

新入団員歓迎会を兼ねた打ち上げを山口の「養老の滝」で開催。レクリエーション係のご尽力もあり盛り上がりしました。

◎女声ヴォイストレーナーによるトレーニング計画

9月より廣田昌代先生によるヴォイストレーニングが始まります。

9/10(土)、9/25(日)、10/8(土)、10/22(土)の18:00～18:50です。

＊手鏡を必ず持参してください。詳細は後日お知らせいたします。

◎お知らせ

★尾張旭市民音楽祭(第24回)の日程が決まりました。＜尾張旭市広報“あさひ”より＞

＊開催日：11月6日(日)

＊開催場所：尾張旭市文化会館ホール

＊発表種目：合唱・器楽・歌謡など

＊発表時間：各団体20分以内

＊旭混声合唱団も例年参加しており、今年も参加予定です。



◎「広報」担当より

広報は、ソプラノ藤田さんの強力なリーダーシップで「124号」まで発行されてきました。

「125号」から新たなメンバーで順次担当し、編集発行していくことを確認しました。

原則として毎月初回練習日に発行していきます。

また、イベント開催等によっては「号外」の発行も予定しています。

☆編集担当順は、8月から、酒井(T)伊東(B)久保(S)松本(A)藤田(S)です。

☆又、編集は編集担当の自由裁量で行うことといたしました。

コーナー担当は以下の通りです。

＊日程表作成：伊東(B) ＊報告事項：藤田(S) ＊ホームページだより：久保(S)

＊イベント情報：酒井(T) ＊突撃インタビュー：松本(A)

※コーナー担当に係わる情報・記事について、関係する皆さんに何かとご迷惑をかけますがどうかよろしくお願いいたします。

◎パートリーダーだより

「岬の墓」の“正確な音取り”や“他のパートとの音の関係を覚える”また“全曲を通して歌う練習”を意識した、各パート毎の旋律を連続して音とした「CD」を作りました。

他のパートの音量も50%加えているため、ハーモニー(響き)も参考になると思います。

ご希望の方は、各パートリーダーから借りてコピーをして活用してください。個人的に練習する為にご活用いただけたらと思います。

以前に、練習番号(ページ)での「音取り練習用CD」を作りましたが、今回は連続した演奏となっているため、“他のパートとの関連での歌いだし”や“暗譜する”ためのツールとしても利用しやすいのではないかと思います。〔カラオケ気分どうぞ！〕

旭混声ホームページだより

★★★★ <http://www010.upp.so-net.ne.jp/asahi/> ★★★★★

※「団員の広場」パスワード : asahimix ※

※「アルバム」パスワード : asahikonsei ※



◎最近掲載された「練習日誌」より～ ♪♪

しばらくお休みでした「練習日誌」復活しました！ 練習を振り返る方にも、練習をお休みしちゃった方にも、役に立つ内容満載でお届けしています。是非みて下さいね。

本番近し！

本番が近いので4曲 雨・心の四季・You will never walk alone・ブラームスをやりました。

突然ですが、パート練習って全体の練習では学べないことがたくさんあると思います。

たとえばソプラノさんが6時からパート練習していましたがピッチのこと言われてましたよね。

いわゆる「ハモリ」はパート内での音の揃いがあるからこそだと思います。まず自分の声を聞くこと、それが隣で歌っている人とどう違うのか。自分の口にマイクを近づけて録音してみるとびっくりするほど違っていたなんてことがありました。音階として覚えてからが腕の見せ所！！だと思います。

もうすぐ合唱フェスティバルですね。そろそろ(遅いけど)少しでも楽譜を離す練習をしましょう！

先生を睨みつけるぐらい見てもいいと思います。そのくらい先生は感情をこめて指揮を振ってくださってるはずです。そしてその想いを受け取り、客席へ届けるのが私たちの仕事ではないでしょうか。みんなアーティスト！

2005年7月2日(土) No.2

すばらしい一日でした

練習日誌とはなっていませんが、瀬戸合唱フェスティバル当日の記録として、書き込み広場の記事をおきました。書き込み広場より…

瀬戸合唱フェスティバルでの演奏。打ち上げ会(歓迎会)での皆さんの感想から、舞台に乗ったすべての団員の一体感が、聞き手に伝わり、すばらしい演奏ができたのだと感じました。

また、来年の記念演奏会に向けて、より充実した演奏をするために、「普段から鼻歌を歌おう。」とか、「自分の声だけではなく、先生の歌い方も録音して聞こう。」「まず、暗譜を」など、とても前向きなことばかり出ていました。

自分も、書き込みでとても偉そう(体はいつもエライですが?)なことばかり言うってしまうので、有言実行を心がけたいと思います。

ハリー君の練習日誌からも、とっても熱い思いが伝わってきます。

こっそり、今回の演奏をビデオで記録しましたので、何かの機会にお見せできればと思います。

岩本(B)

2005年7月10日(日) No.3

今日から岬の墓

岬の墓、練習番号①～②を練習しました。

音取りの不完全、あいまいなところを先生の手によって練習しました。

ハモリ方も難しくどういう和音になっているか、ハーモニーの中で感じ取るのが難しく、大変でした。特に女声が2パートに分かれるところが、人数も少なくなり、難しかったと思います。

あとは全体的に微妙な上がり下がりができていなかったので上手くハーモニーが作れませんでした。ハーモニーが感じ取れないと、ほかのパートにつられるだとかいうことが出てきますよね。余計にわからなくなってしまいます。

ハーモニーの中で感じ取れた自分の音を一回モノにすると、まあはずすことはないし、忘れない。何より気持ちいい。

余談ですが目を閉じると周りの声が集中して聞き取れます(私の場合)。指揮者も楽譜も見なきゃいけないのでほどほどに。

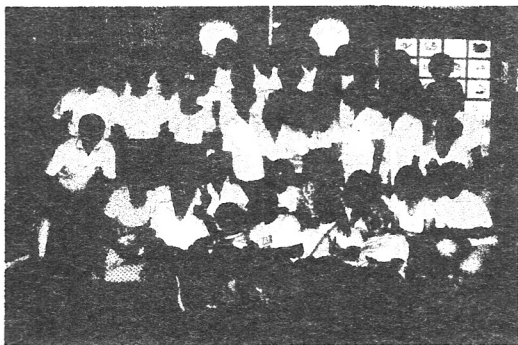
伊東(B)

2005年7月16日(土) No.4

第21回 瀬戸合唱フェスティバル打上会 および 新入団員歓迎会 (7月10日)

今年は万博の関係で瀬戸合唱フェスティバルが7月10日に開催いたしました。そこで来年の記念演奏会にむけての曲目を4曲歌いました。皆とても気持ちよく歌えたようです。おかげで演奏後の新入団員歓迎会を兼ねた打上会では大いに盛り上がりしました。

さっそく主役の新入団員から一言をもらいました。



〜〜 アルト 平尾 和子 〜

フェスティバルの前日を含めた二日間は、緊張感溢れる充実した時間でした。ステージに立っている時間ももちろんですが、夜の部が更によかったです。団員の皆さんがどんなことを感じていらっしゃるのかが少しでもわかりましたし、共感できる部分も多かったです。

少しだけかたい事を書く、社会人の合唱団というのはちょっと矛盾する二面を抱えているなあということです。

発声をはじめ歌をどこまで自分のものにするか、どこまで皆と心やレベルを合わせられるか、といったきりのないレベルアップを目指す面。もう一面は、あくまでも趣味の一環であるからまずは楽しく続けられればいいという面。両者は時に相反することもあります。反面レベルアップすれば自己満足感が高まり、より楽しくなるという相関関係にもなり得ると思います。両者とも必要で、バランスをとるのが大事なんでしょうね。

社会人ともなると状況や思いも違うので、団員全てが同じように練習するのは難しいことです。結局は自分がどこまでやるか、次にいかに団員同士が刺激しあいカバーしていくかということにかかってくるのでしょう。

団が出来てもうすぐ20年になります。これだけ続けてこれたのは、“あの団で歌いたい”と思わせる魅力と、締め付け感のない楽しい雰囲気があるからでしょう。これからも団のレベルを向上しながら、かつ楽しくやっていけたらいいなと思います。皆さんよろしくお願いします。

〜〜 「20年を経て」 アルト 森下 修子 〜

合唱との初めての出会いが40年前、名大医学部混声合唱団で学生運動と合唱活動にのめり込んだ青春の時でした。以後労音コーラスに入団。結婚、家事、育児に追われ合唱から遠ざかっていました。

40代で、誕生して間もない旭混声の一員にさせていただきましたが、それも仕事との両立が出来なくなり中断してしまいました。でも私の心の奥では合唱への憧れの火は消えず、片思いし続けておりました。そしてやっと自分を取り巻く諸条件を整え入団となりました。

あまりのブランクの長さ、曲の難解さに最初は戸惑いました。でも先生の素晴らしいと団の方々の合唱へのひたむきな暖かさに導かれ、気持ち良くステージに立つことが出来ました。

いつまでもこの幸福が続きますように。

「養老の滝」山口店にて 参加者 40名

是非とも暗譜で！発声を重点的にやって響きをつにしたい。常に鼻歌で歌を歌っている等々、意欲的な発言が続々。20周年記念演奏会にむけ、一本締めで成功を誓い合う

新人：平尾和子(A) 4月入団

佐竹 保(B) //

森下 修子(A) 6月入団

林 丁三(T) //

久野 希見子(S) //

〜〜 ベース 佐竹 保 〜

旭混声に入団して僅か3ヶ月間で演奏会に参加でき、久しぶりの感動を味わうことができたことを大変光栄に思っています。

入団と同時に難解なドイツ語のブラームスの曲を練習することとなり、大変なところへ入ったものだとかカルチャーショックを受け、とかく失意しかたな時にベースの先輩の方々に昼夜の両方で叱咤激励(?)を頂き、お陰で落伍せず、所々バクバクも入れながらコーラスが出来た事は少しは心の糧となりました。

打上の席上でこの道の先輩都氏より「ブラームスの合唱曲」の発声、発音のマスターが大変だったという感想を聞き、少しばかり心が安らぎました(?笑)

今後は神谷先生の熱血漢溢れる指導に一步でも近づくように、また20周年演奏会に向けて「口喉」「脳」を一段とストレッチングし、感情移入できるように、そして声楽の楽しさや喜びを学んでいきたいと思っています。

なお余談ですが、演奏会にて数々の男声、女声、混声のコーラスを聴きましたが、改めて混声コーラスの素晴らしさを実感しました。

〜〜 テナー 林 丁三 〜

50年ほど昔、うたごえ運動の余塵が薫り音楽喫茶があちこちで繁盛していた頃、“心に太陽を・唇に歌を”と青臭いモットーを掲げ、“親しみやすい歌”の合唱に燃えていた一時期がありました。

40年の空白があって、昨年かつての合唱団が50周年の発表会と一緒に歌いませんか?と誘ってくれ、声は出ないし音程も不安のまま、“次の50年は出れないわな”と参加しました。

ある有名な音楽学者が、歌うことや作ることは、内なる意欲の発露であるというようなことを言っていた気がしますが、私の場合は合唱の輪の中で受けた振動、すなわち外からの刺激が再度コーラスへの意欲をかき立てたように思います。

化石に近い新人としては、悪声に加えて不安定な音程と、皆さんのサポートで参加した今度のステージは、迷惑を最小限にするように集中しました。私としては幅の広いハーモニーと深みのある音楽を吸収できて大変幸せな気分を味わうことが出来たことを、神谷先生はじめ皆さんに感謝しております。

当日聞きに来た家族が、「一番良かった」と申しておりました。

次は来年の発表会に向けて励みたいと存じますので、引き続きご指導をお願いいたします。

えみちゃんの

突撃インタビュー



今月のインタビューはアルトの頼もしい新人 **平尾 和子さん**で〜す!

物事に対してポジティブで、芯の強さとはんまりしたところを感じます。

自己紹介

昭和 50 年 2 月 10 日 (30 才)。 B 型。 主人と二人暮らしです。

特 技

強いていえばスキューバダイビングの初級ライセンスがあることと、学生時代に京都大学応援団チアリーダー部に所属していたことでしょうか。(へー!!) あとギターを少々。いつかバンドを組めたらいいなあ、なんて淡い夢をいだいています (笑)。(我が国の新年会が、またまたにぎやかになりそう)

性格分析

長所:人当たりが良くてほわ〜んとしている、というかぼーっとしてるんですかね。短所:マイペースです。

故 郷

広島県東広島市です。西条といって、日本酒の産地で酒蔵の町並みの中に実家があります。有名な銘柄は「賀茂鶴」。ご存知の方もいるかも。それから学生時代に京都に 3 年、福井に 1 年。いい経験になりましたね。

趣 味

ギター、読書、登山。

テレビは何を観ている?好きな役者、歌手は?

CMがうるさくてあまり好きでないから、NHK が多いかな。でもお笑い、ドラマ、サザエさん (ほんわかするから・・・笑) も見ます。好きなバンドは“スピッツ”ですね。

最近観た映画、あるいは本でよかったものは?

映画は「ブリジット・ジョーンズの日記」(笑) ←見た方にはこの意味が分かるかも。本は「問題な日本語」「アンデルセン童話集」

悲しい出来事、嬉しい出来事

悲しいことは、今これを書いているとき主人と喧嘩していること! (もう仲直りしているのですが、和ちゃんのふくれっ面を想像すると、可愛いいな)

嬉しいことは、なんだかんだといっても私の人生は恵まれてるんだなあ、ということ。もっと感謝しなくちゃいけないんでしょうね。

明日から急に 1 週間休みがもらえたら何をしたい?

旅に出たいですね。

行ってみたい旅行先は?

イタリア、アイルランド、サバンナの地平線に沈む夕日と野生動物。他にもあるけどこの辺で。いっぱいあって欲張り?!

どんなお仕事?

尾張旭市役所で臨時の保健師をしています。内容は乳幼児健診、発達に心配のあるお子さんのいる家庭への電話や家庭訪問、健康診断など。元気まる測定も時々出ますよ!

愛知に来る前には広島で内科病棟の看護師を 2 年、保健師を 4 年やっていました。

合唱経験は?

中学時代に合唱部へ。社会人になってからも、広島でかつての部員達と合唱サークルをつくっていました。

入団のきっかけは?

また合唱がしたいと思っていた所、演奏会を拝見して上手だなあと思ったから。

団への要望

まだまだ若輩者で、そんな、恐れ多いです・・・

《イベント情報》

＜詳細は中畑（ち）、もしくは松本（恵）まで＞

●ドイツ・オーバーヴィーセントール合唱団/瀬戸メサイア合唱団 交流発表会

8月8日(月)/開演 19:00～ 瀬戸蔵つばきホール

演奏曲: ななかまどの歌、他(ドイツ) ふるさとの四季、Ave Verum Corpus、他(メサイア)

入場料: 無料 (※入場整理券が必要です。)

●トリオ de ブランチ “タワース(名駅)スカイストリートコンサート”

8月20日(土)/開演 18:00 & 20:00 タワース(名駅)スカイストリート

(注) 旭混声合唱団は練習日です。他の人にご案内を！

●コール・ネージュ第一回演奏会

8月23日(火)/開演 18:00～ 瀬戸蔵つばきホール

演奏曲: きまぐれエッセイより、ふるさとの敷き、ファンタジーワールドより、カンツォーネ(テノール独唱)

入場料: 500 円

※瀬戸合唱フェスティバルでおなじみの女声合唱団です。

●室内楽のタベ (故松井郁雄先生の遺志を継いで)

～先生の指導を受けたソリストとオーケストラプレーヤーによる～

8月31日(水)/開演 19:00～ 電気文化会館 ザ・コンサートホール

演奏曲: モーツァルト/フルート四重奏曲、ベートーベン/弦楽四重奏曲「ラズモフスキー第三番」、他

入場料: 2,000 円

●オペラ民吉

9月3日(土)/開演 16:00～ 瀬戸市文化センター

9月4日(日)/開演 14:00～ 同上

入場料: 2,500 円(前売券) 3,000 円(当日券)です。

※9月からボイストレーナーをお願いした“廣田昌代先生は、9月3日に出演されます。

●“第九を歌う”パティオ・シアター合唱団演奏会

9月11日(日)/開演 16:00～ 知立市文化会館

演奏曲: ①ベートーベン交響曲第九番「合唱付き」、②ピアノ、合唱と管弦楽のための幻想曲

管弦楽: 名古屋フィルハーモニー交響楽団

入場料: 3,500 円

